

類別：器具機械 (18) 血圧検査又は脈波検査用器具
 一般的名称：電子非観血血圧計
エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-631

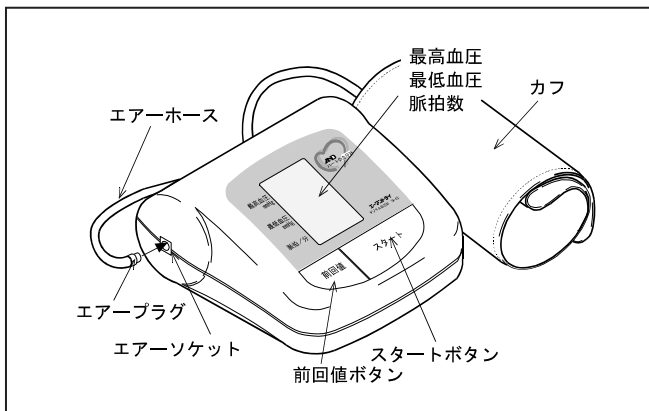
【禁忌・禁止】

(血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。)

- ・腕に重度の血行障害のある人は必ず医師と相談のうえ使用してください。体調不良をおこすおそれがあります。
- ・測定結果の自己判断、治療はしないでください。医師の指示にしたがってください。
- ・傷など未治癒の腕にカフを巻かないでください。
- ・点滴や輸血を行っている腕にカフを巻かないでください。怪我や事故をおこすおそれがあります。
- ・病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。引火の可能性があります。
- ・病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。発火の可能性があります。

【組成・性状・構造等】

各部の名前



標準付属品

- | | |
|--------|----|
| 取扱説明書 | 1冊 |
| 単3形乾電池 | 4個 |

【性能、使用目的、効果、効能】

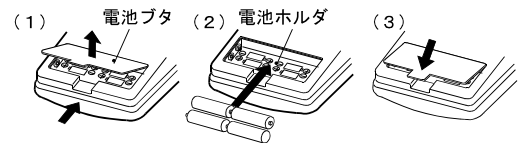
本機は、オシロメトリック方を用いた上腕血圧計です。血圧及び脈拍数を測定することができます。

- | | |
|------------|----------------------|
| 電源 | : DC6V (単3形乾電池4個) |
| 表示方式 | : デジタル表示方式 |
| 測定方式 | : オシロメトリック方式 |
| 測定範囲 | : 圧力 0~280mmHg |
| | : 脈拍 40~200 拍/分 |
| 精度 | : 圧力 ±4mmHg 以内 |
| | : 脈拍 読み取り数値の±5%以内 |
| 測定値記憶・呼び出し | : 1回分の測定値を記憶 |
| 使用温湿度 | : +10~+40°C、30~85%RH |
| 保存温湿度 | : -20~+60°C、10~95%RH |
| 測定可能な腕周長 | : 約22~32cm |
| 質量 | : 約320g (乾電池除く) |
| 寸法 | : 幅145×高さ55×奥130mm |
| 電撃保護 | : 内部電源機器B形 |

【操作方法又は使用方法等】

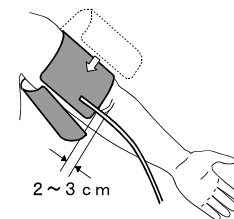
(1) 電池の入れ方

1. 電池ブタのツメを上へ引き上げ、電池ブタを外してください。
2. 新しい乾電池4個を+の表示にあわせ入れてください。
3. 電池ブタをもとのように、はめ込みます。



(2) カフの巻き方

1. 左腕の手のひらを上に向け、ひじ関節内側から2~3cm上に巻いてください。
2. エアーホースの付け根が小指の延長線上にくるように取り付けてください。
3. カフをピッタリ腕に巻いてください。

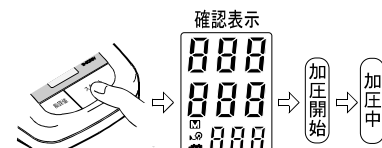




(3) 血圧測定方法

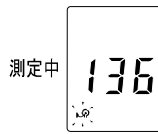
1. 腕帯のエアープラグを本体にしっかり差し込んでください。
2. 正しい姿勢で座り、カフを心臓の高さと同じにしてください。



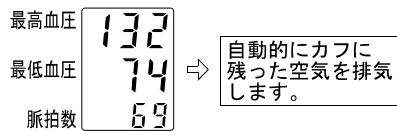
3. リラックスしてスタートボタンを押してください。自動的に加圧開始し、測定します。



4. 加圧が止まり、自動排気により圧力が徐々に下がりはじめ、マークが点灯し測定を開始します。脈を検出するとマークが脈と合わせて点滅します。



5. 測定が終了すると、最高血圧、最低血圧、脈拍数を同時に表示します。測定終了後は自動的にカフに残った空気を排除します。



6. 電源を切るときは、スタートボタンを再度押してください。



(4) メモリデータの呼び出し方

前回値スイッチを押すと前回測定した最高血圧、最低血圧、脈拍数を表示します。



【取扱い上の注意】

- (1) 直射日光が長時間当たる場所では使用しないでください。
- (2) ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所でご使用ください。
- (3) 傾斜、振動、衝撃などのない場所でご使用ください。
- (4) 携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。誤動作する可能性があります。
- (5) 血圧測定以外の目的以外には、使用しないでください。分解や修理・改造を行わないでください。発火したり、故障や事故をおこすおそれがあります。
- (6) 他の医療用具や器具とつながらないでください。事故のおそれがあります。

【保守・点検に係る事項】

- (1) しばらく使用しなかったときには、使用前に必ず作動すること（電源が入る、加圧するなど）を確認してからご使用ください。
- (2) 汚れていたり濡れていないかを確認してください。汚れはぬるま湯か石けん水を含ませた布で拭いてください。シンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

【製造業者の氏名又は名称及び住所等】

輸入業者名：株式会社エー・アンド・デイ

住所：東京都豊島区東池袋 3-23-14

お問い合わせ先：

株式会社エー・アンド・デイ 鴻巣工場 FE 部

住所：〒365-0027 埼玉県鴻巣市上谷 1771

電話：0120-514-016

製造業者名：全成電子（増城）有限公司

輸入先国：中国広東省

【使用上の注意】

- (1) 正確な値を測定するために
背筋を伸ばして姿勢よく座ってください。
カフの高さが心臓の高さと同じになるようにしてください。
リラックスして安静にしてください。
身体を動かしたり、おしゃべりをしないでください。
運動や入浴後は数十分してから測定してください。
- (2) カフの巻き方の注意
ピッタリ巻かないと測定できない場合があります。
衣類の上から巻くと測定誤差の原因になります。
- (3) 途中で測定を中止したい場合
もう一度スタートボタンを押すと止まります。
- (4) 本機は万が一電源を切り忘れても約1分後自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能を備えております。
- (5) 表示部に電池不足マークが点灯した場合は、乾電池を4個同時に新しいものとお取替えください。

【作動・動作原理】

カフ圧力を最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧すると、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の始始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報をマイクロコンピュータで解析して最高血圧及び最低血圧を決定しています。